

不適合情報

2024年10月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A)の注入量指示値が、変動を繰り返していることを確認した。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。	2024/09/02	
2	6号機	放射性廃棄物処理設備点検後の確認運転において、タンクベントフィルタ電気ヒーター(A)温度高警報の発生を確認した。電気ヒーターを(B)に切り替え。温度スイッチの劣化による動作不良と推定。当該温度スイッチを交換。	2024/09/27	
3	6号機	大湊屋外エリアで掘削作業に従事していた協力企業作業員が、濡れた地面で足を滑らせ手をついた際に左手首の内側を切創(約2~3cm程度)したため業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左手関節部切創と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起。 【2024年10月7日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2024/20241007p.pdf	2024/10/04	
4	6号機	温度検出器本格点検の計器校正において、圧力抑制プールに投入していた比較用の温度計を引き上げていたところ、検出部が引っかかってケーブルが切断し、圧力抑制プール内に落下したことを確認した。非常用炉心冷却系の吸込配管を閉塞することがないことを確認済み。当該検出部の落下状況を確認し回収。	2024/10/04	